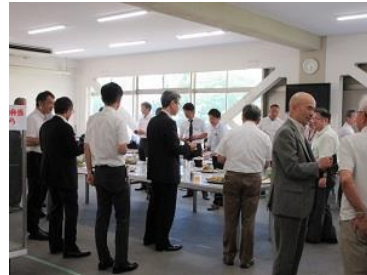


【2023 年度 産学連携推進会の活動記録】

産学連携推進会 総会

開催日時	2023年8月29日(火)14時30分～16時10分
開催形式	対面、オンライン配信(Zoom)
講演	宇宙ビジネスの動向と認証制度・システムズエンジニアリング
講師	大阪公立大学 大学院 工学研究科 航空宇宙工学分野 小木曾 望 教授
出席者	会員19名、教職員14名



(1)生産技術支援

無料技術相談、生産技術アドバイザーの斡旋(教員の兼業で対応)／随時実施

<技術実践セミナー>

第9回:

3D-CAD 応用講座／シミュレーション編

開催日時	2023年6月13日(火)15時00分～17時00分
開催形式	対面
会場	CAD ルーム
講師	エネルギー機械コース 君家 直之 教授
出席者	会員4名



「3D-CAD で作成したモデルの質量特性の計算」、「アセンブリ(組立品)の機構解析」、「部品の有限要素法(FEM)解析」について、実機演習(Creo)を中心に詳しい説明を行いました。これらのツールの活用により、設計業務の効率化が図れるだけでなく、3D プリンターなどをフルに活用して、「構造最適化」を推進できることを体感していただきました。

第10回:

「AI の金融と自然言語への応用」

開催日時	2023年10月23日(月) 15時00分～15時45分
開催形式	オンライン配信(Zoom)
講師	知能情報コース 新妻 弘崇 教授
出席者	会員6名、教職員9名



- ・昨今話題となっている「ChatGPT」を代表とする自然言語への AI 応用の関連話題について
- ・AI を使って株価などを予想する金融応用の話題について

<経営資質増進セミナー>

第6回:

「世代間倫理の可能性」－環境への配慮行動を支える思想－

開催日時	2023年4月27日(木) 15時00分～16時30分
開催形式	オンライン配信(Zoom)
講師	一般科目 小川 清次 教授
出席者	会員3名、教職員4名



持続可能な世界を構築するための取り組みが様々に行われています。環境倫理学は環境問題解決のための行動を支える思想ですが、いくつかの難題を抱えています。

そのひとつである世代間倫理の可能性について、若者世代の動向を交えながら考察しました。

第7回:

「多様性豊かな人材と共に創り出す新しい組織と社会」

－工学女子育成/女性技術者支援、その実践からの気づきと提案－

開催日時	2023年12月21日(火) 15時00分～16時30分
開催形式	オンライン配信(Zoom)
講師	プロダクトデザインコース 中谷 敬子 教授
出席者	会員6名、教職員6名



長年に渡る「女性技術者」の育成支援の活動を通して、その実践の気づきや提案について、ご紹介しました。また、本校の学生有志団体(ROSE)の活動事例を紹介しながら、工学女子の支援育成が実業の現場での様々な課題にも応用できることをお伝えしました。

第8回

PC事務作業の自動化ツール

「Power Automate for desktop」の紹介とデモンストレーション」

開催日時	2024年2月15日(木) 15時00分～16時30分
開催形式	オンライン配信(Zoom)
講師	知能情報コース 和田 健 教授
出席者	会員31名、教職員7名

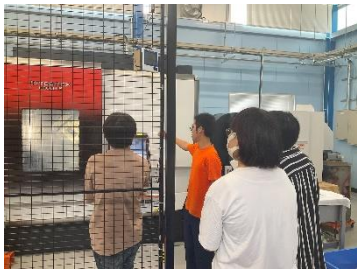


PCで行う定型的な事務作業を自動化できる「Power Automate for desktop」という無償ツール(アプリ)について導入方法から活用例まで紹介しました。

(2)産学共育

<企業見学会>

- 実施期間 2023年8月22日～9月12日
- 実施目的 ①企業の行っている事業や仕事内容の理解を深める
②所属コースで学ぶ内容が、企業の事業にどう活かすことができるかを考える
- 対象学年 2年生
- 参加学生 150名
- 見学先企業等 23社(うち21社は産学連携推進会 会員企業)
アークレイ(株)、アベル(株)、出光興産(株)、(株)エネゲート、(株)エンジニア、大阪シーリング印刷(株)、
木ノ本伸線(株)、錦城護謨(株)、(株)クロセ、(株)三友、新晃工業(株)、泉南乳業(株)、辰巳工業(株)、
(株)東研サーモテック、(株)中田製作所、不二製油(株)、抱月工業(株)、モラブ阪神工業(株)、(株)森本組、
(株)山本金属製作所、山本光学(株)、国立研究開発法人 産業技術総合研究所、
独立行政法人 品質評価技術基盤機構



<特別講義>

- 日時 2023年9月27日(水) 9時00分～12時20分
- 実施目的 各社の企業理念やオンリーワン技術等をじっくり聴くことで、中小・中堅企業が我が国のものづくりに大きく貢献していること等について知見を広げる。また、海外で起業されたOBの体験等を聞き、今後のキャリア形成を考える一助とする。
- 対象学生 4年生
- 出講企業 4社(産学連携推進会 会員企業)
- 参加学生 114名



錦城護謨(株)

「ゴム製品に『イケてる!』を」



(株)山本金属製作所

「機械加工現場にイノベーションを」



アークレイ(株)

「医療機器 ～世界で勝ちつづける
ための技術と変革～」



ロックエンジニアリング(株)

「海外起業のススメ、チャレンジを
しない人生でいいですか？」

<学内インターンシップ>

企業主導の共有連携事業の一環である学内インターンシップは2年目を迎え、今年度は2社にご協力いただきました。

<アークレイ(株)>

テ ー マ	患者様のための医療機器開発 ～血糖自己測定器を作ってみよう～
参加学生	4年生1名、3年生8名
達成目標	1.ユーザー視点に立ったものづくりの考え方について理解する 2.医療機器を作る上で必要となる考え方について理解する 3.電池駆動のポータブルな商品設計をする上での考え方について理解する
実習期間	2023年5月～2023年12月
実習回数	7回
最終報告会	2024年1月12日(金) 16時45分～18時00分



<栗原木工(株)>

テ ー マ 造作家具創造における現状とデジタルトランスフォーメーション

参加学生 4年生6名、3年生1名

達成目標

1. 木材の性質を読み取る知識・スキルを身につける。
2. 手加工の技術とDX加工を融合させる知識・スキルを身につける。
3. 身につけた知識・スキルをもとに製品を製作(アウトプット)できる。

実習期間 2023年5月~2023年11月

実習回数 15回

最終報告会 2023年12月22日(金) 16時45分~18時00分



<学生と企業が共に考えるインターンシップ説明会>

■日時 2024年3月1日(金) 9時25分~10時40分

■実施目的 学生は各社のプレゼンテーションを聴講して、インターンシップに対する心構え等を養う。
企業は学生アンケートを受けて、充実したインターンシッププログラムを検討する機会とする。

■対象学生 3年生

■出講企業 5社(産学連携推進会 会員企業)

■参加学生 118名



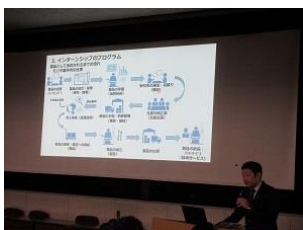
(株)クロセ



抱月工業(株)



木ノ本伸線(株)



(株)モリタ製作所



(株)中田製作所

<企業体験会>

- 実施内容 3月下旬に企業で1~2日間の就労体験をする。(危険のないもの)
- 実施目的 4年生の夏のインターンシップを前に、就労体験を通じて企業で働く心構え等を養う
- 対象学年 3年生
- 参加学生 1名
産学連携推進会 会員企業1社(㈱カネカ)に受入れいただきました。

<2023年度 地域と連携した活動実績>

1. 公開講座 15 講座
2. 出前授業 10 件／参加人数:約 500 名(保育園児、小学生、中学生、教員)
3. 技術相談 4 件／相談回数:延べ 6 回